

2003年8月14日
ヒューレット・パッカード カンパニー
株式会社 日立製作所

HP、日立がハイエンド・ストレージ分野における協力関係を 2008 年まで延長

-HPはHP StorageWorks ディスクアレイ XPプラットフォームとマルチサイト耐災害ソリューションでビジネス・コンティニューイティをさらに強化-

ヒューレット・パッカード カンパニー(以下:HP)と日立製作所(以下:日立)は、このたびハイエンド・ストレージ分野における技術協力契約と OEM 契約を延長することで合意しました。これにより契約期間は 2008 年までとなります。

HP StorageWorks ディスクアレイ XP ファミリーは、エンタープライズクラスのデータセンタを対象とした製品で、日立のハイエンド・ディスクアレイ技術と HP が独自に開発したソフトウェア、ソリューション、サービスによって構成されます。

1999年5月にHPと日立は技術協力とOEMに関する契約を締結し、その後HPはXPに関する技術の充実に図り、XPファミリーを中心としたソリューション開発を続けています。具体的には、6月に発表した従量課金方式の「Pay Per Use」ソリューション*や新しいマルチサイト対応の災害復旧ソリューションが該当します。こうしたシステムは、ビジネス状況に迅速に対応できる俊敏性(アジリティ)とITが生み出すビジネス価値RoIT (Return on IT)の向上を目指すHPのアダプティブ・エンタープライズ戦略に欠かせないインフラストラクチャ要素です。

エンタープライズ・ストレージ・グループのシニア・アナリスト、ナンシー・マローン・ハーレー(Nancy Marrone Hurley)は次のように語っています。

「企業データは着実に増加しており、ハイエンド・ディスクアレイに対する需要がなくなることはありません。HP と日立の関係の継続は、絶対的なデータ可用性と数テラバイトというデータの容易な追加と管理を実現したい企業にとって喜ばしいことです。」

HP Network Storage Solutions の上級副社長兼ジェネラル・マネージャ、ボブ・シュルツ(Bob Schultz)は次のように語っています。

「インフラストラクチャに対する要求は厳しくなっていますが、拡張性、従量課金制、ビジネスの可用性など、どのような厳しいニーズであっても、HP StorageWorks XP はそれに応えます。成功をおさめてきた日立との協業契約を延長し、今後とも XP ファミリーをベースに業界をリードするソリューションを開

発、サポートしていきます。」

日立の情報・通信グループ COO、高橋直也は次のように語っています。

「HP と日立のハイエンド・ストレージ分野における協力関係は 5 年目を迎えました。今後の XP 製品開発においては、両社の密接なコラボレーションと優れた技術革新をご期待いただけます。HP と日立の協力関係は HP StorageWorks ディスクアレイ XP プラットフォームをベースに、ディスクアレイ製品、ソリューションに付加価値を提供することで更に強いものになっています。両社の密接な協力関係から生まれた最新の製品が HP のマルチサイト対応の災害復旧ソリューションです。このソリューションは、HP と日立がビジネスの円滑な運営に必要なツールを提供できることを示しています。」

新たな災害復旧ソリューション

HP StorageWorks マルチサイト対応耐災害ソリューションは、HP の強みであるソフトウェア、ネットワーク、ハードウェア、サービスをひとつにまとめたものであり、局地あるいは地域での災害が発生した場合でも、通常 1 時間未満でアプリケーションの処理を回復します。同ソリューションは、ローカルな都市地域内リカバリサイトでリソース利用を最適化し、高い回復力で業務の通常運用を実現するのに加え、HP StorageWorks XP ディスクアレイ・プラットフォームの多機能性を活かし、「地域外」にリモートサイトを構築して自動データサイクリングと完全なリカバリ機能を実現します。

局地的な災害発生時には、100km 未満の距離に設置された 2 カ所のサイトが相互を保護しあいます。重要なアプリケーションはセカンド XP システムに同期ミラーされるため、一方のサイトが処理の中断ポイントからアプリケーション処理を引き継ぎます。万が一この 2 カ所のサイトが機能しない事態が発生した場合に備えて、この地域から十分な距離を置いた場所に第 3 のサイトが用意されています。

HP のソフトウェアは、XP ディスクアレイのリモートコピー能力を引き出すローカル同期ミラーリングと長距離非同期ミラーリングを実行して、冗長性とフェイルオーバー機能を実現するだけでなく、3 カ所のサイト間で実行するデータの同期転送を調整、自動化します。HP のコンサルティングとインテグレーションの専門家が、お客さまの環境に合わせた管理ツールを提供します。

HP StorageWorks ディスクアレイ XP ファミリー、耐災害ソリューション、ビジネス・コンティニュイティソリューションに関する詳細は、<http://www.hp.com/go/storage> をご覧ください。

* 「Pay Per Use」ソリューションは日本では未発表です。2003 年中にリリースを予定しています。

以上

このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。
発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。
